

丁 O C H I G I

# 県民だより

1

2003  
月号

県民の皆様、あけまして  
おめでとうございます

知事に就任して以来、早々もので二年  
余が経過いたしました。

様々な面で変革が迫られる厳しい時代  
の中には、皆様と共に明るい未来を

切り拓いていくためには、何よりも確固  
とした理念が必要であると確信し、自立  
と自助、そして互助による幸福の追求で  
ある「分度推譲」の理念に基づく「とちぎ  
づくり」、「分度推譲立県」を昨年、新たに打  
ち出しました。多くの皆様の御理解を賜  
り、確かな手応えを感じております。

今年は、いよいよ、県政の中長期ビジョン  
「とちぎ将来構想」を取りまとめて参り  
ます。この構想では、「分度推譲」を基本理  
念として、次代の担い手を育む教育や人  
づくり、自然や環境との共生、生活を支え  
る医療や福祉を含めた産業の活性化など、  
これから栃木県づくり、さらには国づ  
くりの方向性を明らかにし、新たな政策  
づくりにつなげて参る考えです。私は、こうした取組を「とちぎから創る  
二十一世紀の日本」という気概を持つて  
皆様と共に進めていくことが、本県の將  
来像である「活力と美しさに満ちた郷土  
「とちぎ」」の実現につながっていくもの  
と確信しております。

本年が皆様にとって素晴らしい年とな  
りますことを心からお祈り申し上げ、新  
年のごあいさつといたします。

平成十五年一月  
栃木県知事 福田昭夫



編集・発行 栃木県広報課  
平成15年1月15日発行

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20  
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160

厳冬の朝(奥日光光徳) /撮影=小杉国夫



新春にあたり、福田知事と作曲家 船村徹さんに「ふるさと、そして人」をテーマにお話しいただきました。司会は佐野由希子さんです。

当にご縁でした。

り、煙をつついでみたり。  
作業を本当に一生懸命やつて  
いました。ですから、いま見る  
と指が曲がつちやつていて。

知事 そうですね。実は、私も  
大変なガキ大将だったた  
めです。ただ、小学校の先生が  
大変厳しい方で…。ですから、自  
分で自分の気持ちをまずいつ  
たん押し殺すといいますか、そ  
ういう術を覚えていたかな  
と思っています。しかし、ガキ  
大将の素質はずつと持ったま  
までですが。

佐野 遊びをされていたなんで  
すか。ガキ大将たちは、どんな  
大将の素質はずつと持ったま  
までですが。

船村 あの頃は、今みたいにゲ  
ームなんてないでしょ  
う。だから学校から帰つてきた  
らかばんをぶん投げて外に…。

佐野 それとね、可愛がっているワン  
ジナとかが、いたずらするんで  
すよ。そうすると、イタチ退治  
に行こうなんて言つてね。

知事 船村先生は、塩谷郡の船  
生ご出身ということで、  
昨年は第一回の栃木県民栄誉  
賞も受賞されました。その時の  
お気持ちいかがでしたか。

佐野 おめでとうござ  
ります。

③ 知事 対談より  
手が出る  
ガキ大將



知事・船村 おめでとうござ  
ります。新春知事対  
談ということで、新春にふさわ  
しいゲストをお迎えしております。  
ます。作曲家の船村徹先生です。

佐野 船村先生は、塩谷郡の船  
生ご出身ということで、  
昨年は第一回の栃木県民栄誉  
賞も受賞されました。その時の  
お気持ちいかがでしたか。

船村 何といつても自分の生  
まれた所で認めていた  
だい、こういうものを頂戴で  
きる、それが一番うれしいし、あ  
りがたいと思いましたね。

知事 船村先生のご活躍は誰  
もが存じ上げております。  
すことで、私としても、第一回  
目の県民栄誉賞を大先輩の船  
村先生に差し上げることがで  
きて、本当に喜んでおります。

佐野 お二人には、共通点がた  
くさんあります。たとえば、  
いうことです。

船村 まさに、いろいろと共  
通点がおあります。たとえば、  
いうことで、「新春知事対談」  
の通じで、「論より手が出  
ます」。まずは、「論より手が出  
ました。また、「お母様は、お母  
さん」などです。

佐野 ほかにも、いろいろと共  
通点がおあります。たとえば、  
この「論より手が出ます」と  
同じ今市高等学校です。

船村 小学校の頃、知事のお父  
さんには叱られました。私  
の通つていた小学校の先生を  
なさっていました。これもまた本  
通つていた小学校の先生を

知事 優しくしてやなくてヤス突きとい  
うのができたんですよ。そうい  
う魚の捕り方の方が、性に合つ  
かりました。

船村 あの頃は、川では釣りじやなくしてヤス突きとい  
うのができたら帰つてきました。だから学校から帰つてきました  
らかばんをぶん投げて外に…。

佐野 遊びをされていたなんで  
すか。

船村 その頃は、今みたいにゲ  
ームなんてないでしょ  
う。だから学校から帰つてきました  
らかばんをぶん投げて外に…。

佐野 それとね、可愛がっているワン  
ジナとかが、いたずらするんで  
すよ。そうすると、イタチ退治  
に行こうなんて言つてね。

船村 あの頃は、今みたいにゲ  
ームなんてないでしょ  
う。だから学校から帰つてきました  
らかばんをぶん投げて外に…。

佐野 それとね、可愛がっているワン  
ジナとかが、いたずらするんで  
すよ。そうすると、イタチ退治  
に行こうなんて言つてね。



佐野 さて統計では、お二人を  
育てたお母様のお話を  
うかがいたいんですが、どんな  
お母様だったんですか。

船村 これは明治の女性です

船村 から、母親が寝ている姿  
というのを見たことが  
ないぐらいで、ニワトリぐらい

佐野 次は船村先生に、友情よ  
りも強い糸で結ばれて  
いたという作詞家の高野公男  
さん（代表作：別れの一本杉）の  
お話をうかがいたいんですが、  
お話をうかがいたいんですね。

佐野 やく的な気持ちがある  
と思うんですが、帰つてこいと  
言われたら帰つてこなかつた  
かも知れない。「どこに行つて  
いいよ」と言われたために、「い  
や帰る」と、逆に決心がついた  
んでしょうね。



り、煙をつついでみたり。  
作業を本当に一生懸命やつて  
いました。ですから、いま見る  
と指が曲がつちやつていて。

知事 そうですね。私は、元  
は教員をしていたんで  
すが、辞めてからは慣れない農  
作業を本当に一生懸命やつて  
いました。ですから、いま見る  
と指が曲がつちやつていて。

佐野 お母様は、船村先生の曲  
をどんなふうに聴いていたん  
でしょ。

船村 うけど、「今その辺では  
やつてている歌を、おまえが作つ  
たと言つているんだが、そんな  
ことではないよ」と聞くもんで  
すから、「ああ、ないよ」とこつ  
ちも言つわけです。そうする  
と、うれしそうな顔をしている  
母さん、あの時だけ「今度作つ  
たつて言つているのは、よくで  
きたんじゃないのか」と言われ  
ています。あれ一曲だけなんですよ。  
母さんは、就職の時のお母  
さん、あの時だけ「今度作つ  
たつて言つているのは、よくで  
きたんじゃないのか」と言わ  
れています。あれ一曲だけなんですよ。



**文化情報**

**子ども総合科学館** 宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555

●おはなしすいようび ●毎週水曜日 午後3時～●絵本の読み聞かせなど

●科学館プレイタイム ●毎週土曜日 ①午前10時～②午後1時～●1月「力ガクカン・デカ・カルタ」●2月「ドッジボールで鬼退治」

●プラネタリウム特別番組「星空さんぽ」●1月25日(土)午後3時～●冬の星座と2003年の天文現象について

●バラエティサイエンス ●1月25日(土)・26日(日)①午前10時30分～②午後1時30分～③午後3時30分～●簡単な工作をやってみよう

●ミニ工作室「マジックリングを作ろう」●2月8日(土)①午前11時15分～②午後2時15分～●針金とペットボトルを使って何ができるかな？●対象 小学生以上●定員 各回30名

**文化情報**

**県立美術館** 宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566

●企画展「ダンス！20世紀初頭の美術と舞踊」●2月9日(日)～3月23日(日)

●日本の1910年代から戦前までの美術を、舞踊とのかかわりから再考します。油絵、水彩、素描、版画、写真に資料を加え、約250点で紹介します

●関連行事「セノ才楽譜」●2月16日(日)午後2時～  
竹久夢二 1917年  
竹久夢二美術館

**文化情報**

**県立博物館** 宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1312

●テーマ展「名所絵の系譜」●2月2日(日)まで

●テーマ展「おじいさんやおばあさんの子供のころの暮らし」「栃木のカエルとサンショウウオ」●いずれも3月30日(日)まで

●関連行事「おじいさんやおばあさんの民話語り」●1月から3月の第2・第4土曜日、午後1時15分～45分●定員 各回30名●当日直接会場へ

**文化情報**

**県総合文化センター** 宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

●レンジラード国立バレエ「眠りの森の美女」●1月18日(土)午後5時開演●当日券あり

●懐かしの名作映画鑑賞会 ●2月1日(土)【第一部】市川崑監督作品「ほんち」「野火」午前10時開演、【第二部】今井正監督作品「また逢う日まで」「青い山脈」午後2時30分開演●好評発売中

●上松美香アルバ・コンサート ●2月9日(日)午後3時開演●アルバ(インディアン・ハープ)の繊細な音色をお楽しみください●好評発売中

**上松 美香**

**季節をたのしむ**

**日光自然博物館の催し**

○カマクラを作ろう ●自分で作ったカマクラの中で、かなえてみたい夢はありませんか。カマクラの後は温泉であたたまりましょう ●2月8日(土) ●定員 20名 ●参加費 大人1,000円、子ども500円 ●応募締切 1月25日(土)

○スノーシューハイキング ●雪の上に残る様々な跡の正体を想像しながら歩きましょう。沼沢と阿世湯の2コースから選んでください ●2月11日(火) ●定員 各コース20名 ●参加費 大人500円、子ども250円 スノーシューレンタル料500円 ●応募締切 1月26日(日)

○クロスカントリースキーを使って 奥日光の森ハイキング ●スキーレッスンの後、雪の森へハイキングに出かけましょう ●2月16日(日) ●定員 15名 ●参加費 大人500円、子ども250円 スキーレンタル料2,000円 ●応募締切 2月2日(日) ●問合せ 日光自然博物館 ☎0288-55-0880

**ファミリースキーのつどい**

○スキー、そり遊び、うどん作りなどを家族みんなで楽しめます ●2月22日(土)～23日(日) 1泊2日 ●対象 小・中学生とその家族 ●定員 先着80名(20家族) ●参加費 小学生4,000円～大人4,800円 ●応募締切 2月5日(水) ●問合せ 今市少年自然の家 ☎0288-21-7224

**文化情報**

**県立美術館** 宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566

●企画展「ダンス！20世紀初頭の美術と舞踊」●2月9日(日)～3月23日(日)

●日本の1910年代から戦前までの美術を、舞踊とのかかわりから再考します。油絵、水彩、素描、版画、写真に資料を加え、約250点で紹介します

●関連行事「セノ才楽譜」●2月16日(日)午後2時～  
竹久夢二 1917年  
竹久夢二美術館

**文化情報**

**県立博物館** 宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1312

●テーマ展「名所絵の系譜」●2月2日(日)まで

●テーマ展「おじいさんやおばあさんの子供のころの暮らし」「栃木のカエルとサンショウウオ」●いずれも3月30日(日)まで

●関連行事「おじいさんやおばあさんの民話語り」●1月から3月の第2・第4土曜日、午後1時15分～45分●定員 各回30名●当日直接会場へ

**文化情報**

**県総合文化センター** 宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

●レンジラード国立バレエ「眠りの森の美女」●1月18日(土)午後5時開演●当日券あり

●懐かしの名作映画鑑賞会 ●2月1日(土)【第一部】市川崑監督作品「ほんち」「野火」午前10時開演、【第二部】今井正監督作品「また逢う日まで」「青い山脈」午後2時30分開演●好評発売中

●上松美香アルバ・コンサート ●2月9日(日)午後3時開演●アルバ(インディアン・ハープ)の繊細な音色をお楽しみください●好評発売中

**上松 美香**

**季節をたのしむ**

**新交通「LRTを活かしたまちづくり」フォーラム**

●1月25日(土)午後1時～●栃木会館(宇都宮市) ●講演「人と緑が息づく街、LRT先進都市を訪ねて」、パネルディスカッション●定員 先着400名●申込み 前日までに電話、FAX、HPから

■県交通対策課 ☎028-623-2187、FAX 028-623-2182、E-mail <http://www.lrt-utsunomiya.net/>

**「とちぎの水環境を考える」シンポジウム**

●期日・会場 ①2月8日(土)県南地域地場産業振興センター(足利市)②2月11日(火)プラザイン・くろかみ(宇都宮市)③2月16日(日)ふれあいの丘シャトーエスパワール(大田原市)、時間はいずれも午後2時～4時 ●「栃木県水環境保全計画(仮称)」策定についての説明、パネルディスカッション●参加無料●申込み 1月27日(月)までにハガキ、FAX、Eメールで ■県企画調整課(〒320-8501※住所記入不要) ☎028-623-2206、FAX 028-650-2045、E-mail [newvision@pref.tohigi.jp](mailto:newvision@pref.tohigi.jp)

**県立少年自然の家等の催し**

【鳥山青年の家】 ☎0287-82-3142

○わくわく天気教室 ●1月25日(土)午後1時15分～4時 ●アルミ缶の風車作り、天気についての講話 ●対象 親子または小学4年生以上の方 ●定員 50名程度 ●参加費 100円 ●応募締切 1月22日(水)

○趣味のパソコン教室 ●①2月8日(土)②2月15日(土)いずれも午前9時～午後4時 ●インターネット・デジタルカメラの活用、ワープロを使った新聞作りなど ●定員 各回先着18名 ●参加費 1,000円 ●応募締切 ①2月1日(土)②2月8日(土)

【太平少年自然の家】 ☎0282-24-8551

○わんぱくわくわく探検隊・冬の陣 ●2月1日(土)午後1時～8時30分 ●子ども総合科学館でプラネットアリウムを見学し、太平少年自然の家で天体観測を楽しめます ●対象 小学3年生から高校生 ●定員 先着30名 ●参加費 高校生2,400円、中学生2,000円、小学生1,600円 ●応募締切 1月24日(金)

【南那須少年自然の家】 ☎0287-88-9341

○第4回遊びの王国～手作りおもちゃで遊んじゃおう～ ●2月1日(土)午前9時～午後3時 ●自分でおもちゃを作って遊ぼう ●対象 小学4年生から中学生3年生 ●定員 50名 ●参加費 1,000円 ●応募締切

**新春特別企画**

おとしだまクロスワードクイズ

**クイズに答えて、プレゼントをもらおう！**

ハガキに、①クイズの答え②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥「とちぎ県民だより」へのご意見・ご感想を記入の上、次のあと先までご応募ください。

締切は1月31日(金)消印有効。正解者の内から抽選で、特製クオカード(1,000円相当)を30名の方に差し上げます。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

あて先 ☎320-8501 栃木県広報課 「とちぎ県民だより」係

**ヒント**

A: こたえ B: し C: と D: ち

**タテのカギ**

①那珂川、鬼怒川は〇〇釣りで人気。やっぱり塩焼きがおいしい！

②殺生石にまつわる栃木の伝説に登場するのは、九尾の〇〇〇。

③とちおとめの〇〇〇〇〇は1月から4月が最盛期。

④お正月を迎える準備で大活躍しました。ペッタンペッタン。相棒はウス。

⑤これをつけると、よく見えます。コントクト〇〇〇。

**ヨコのカギ**

⑥アブラカタブラ…。魔法をかけるときに唱える文句のこと。

⑦雪の日にこれをしないと翌朝が大変。

⑧塩でもタレでも。冬は、これを入れて鍋もいいね。

**県政トピックス**

**県産いちごをPR**

12月18日、東京都中央卸売市場大田市場で県産いちごのPR活動が行われました。知事は競り台に立ち、約200人の仲買人たちを前に、とちぎのいちごの安全性とおいしさをアピールしました。

あて先 ☎320-8501 栃木県広報課 「とちぎ県民だより」係

**新春特別企画**

おとしだまクロスワードクイズ

**クイズに答えて、プレゼントをもらおう！**

ハガキに、①クイズの答え②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥「とちぎ県民だより」へのご意見・ご感想を記入の上、次のあと先までご応募ください。

締切は1月31日(金)消印有効。正解者の内から抽選で、特製クオカード(1,000円相当)を30名の方に差し上げます。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

あて先 ☎320-8501 栃木県広報課 「とちぎ県民だより」係

**ヒント**

A: こたえ B: し C: と D: ち

**タテのカギ**

①那珂川、鬼怒川は〇〇釣りで人気。やっぱり塩焼きがおいしい！

②殺生石にまつわる栃木の伝説に登場するのは、九尾の〇〇〇。

③とちおとめの〇〇〇〇〇は1月から4月が最盛期。

④お正月を迎える準備で大活躍しました。ペッタンペッタン。相棒はウス。

⑤これをつけると、よく見えます。コントクト〇〇〇。

**ヨコのカギ**

⑥アブラカタブラ…。魔法をかけるときに唱える文句のこと。

⑦雪の日にこれをしないと翌朝が大変。

⑧塩でもタレでも。冬は、これを入れて鍋もいいね。